



舟遊プラン+SUNQバス「九州縦断旅」

【2017年9月 大阪府在住 T様】

(旅のコメント)

社会人になってからは、先輩・仲間・後輩と多人数で、結婚してからは妻と二人で、子供が出来てからは家族四人で、それぞれの旅をしてきました。
前回の「ひとり旅」を思い起こせば、独身時代に遡り、40~50年ぶりです。

今回のモニター応募に付き、次の三点を実施したいと思って応募しました。

- 行きたいエリア
 - (a) 爪木石仏地区 --- 20代後半から、一度は訪ねてみたいと思っていたエリア
 - (b) 佐賀県呼子地区 --- 大好きな「イカ」を食べに
 - (c) 鹿児島県出水市 --- 「日本一のツル飛来地」(出水市出身の学生時代の後輩がよく自慢していたエリア)
(今回は、時期的に「ツル」を見るのは不可)



(右がこれから乗るさんふらわ)

以上三か所をすべてクリアすることは、時間的・季節的に無理もあります。

主要ポイントをクリア出来たら、OKと思って出発しました。写真を中心に、四日間を紹介します。

(フェリーさんふらわあの旅1日目)

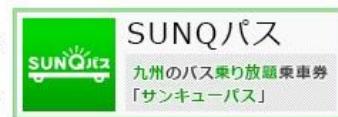
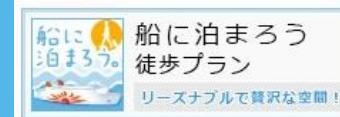
さんふらわあ(こばると)は、大阪南港コスモフェリーターミナル(場所 ATC)より出船。

右上の写真は、手前の船が、今日九州行に乗る「さんふらわあ (こばると)」(別府航路)で向こう側が、志布志航路の「さんふらわあ」で、帰りはここに着く予定。

「夕日がきれいな南港」に両「さんふらわあ」が、停泊中。

さて、発券をする為に、ATC内を散策中、さんふらわあ乗船手続き途中にある「弁当屋」を発見。
ここは、「フェリーに乗船される方限定」サービスがあります。

船に泊まろう。





さて、乗船開始。

今回は、スタンダード(2名定員)を利用となりました。

突然ドラの音が船内に響き渡り、出航用意!

船内放送で出航15分前の合図。

留め綱を外し、タラップを切り離し、船は岸壁を離れる。



さあ、出船と同時に、私の「ひとり旅」の始まりです！

ATC・WTCのビルがダンダン小さくなり、大阪とはしばしお別れです。。。

出港から約一時間、明石海峡大橋下を通過！

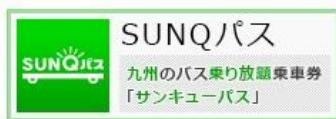
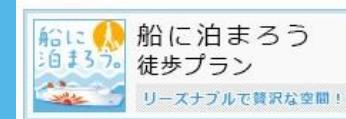
「さんふらわあ」の煙突(両サイドの赤色)と明石海峡大橋(青色)の景色は、絶景でした。



船室にて、頂いた「SUNQバス」や明日の別府港到着時刻の案内を確認。

船内には、無料WIFIの説明の掲示もあり、今回、私の携帯は出港後すぐに通信不可になり 無料WIFIが大変便利でした！

船に泊まろう。





フェリーさんふらわあ

(フェリーさんふらわあの旅2日目)

朝食は船内で！前日確認のバイキング形式の朝食(620円)。

開店すぐなので食べている人は少ないのでゆったりと取ることが出来ました。

船上デッキで、空模様を確認
うろこ雲かな！

定刻6時45分、
別府港に到着。



別府の地へ、ターミナル前のバスに乗車しJR別府駅へ。
バスの前及び乗車口に「SUNQバス」のステッカーあり、直ぐに分かった。早速乗車。

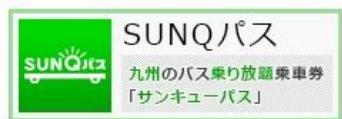
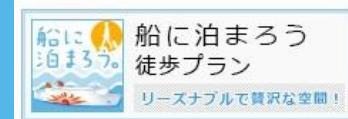
ただ、乗客の中には「別のバス会社の専用バス」で乗車していた客がいたらしく、
注意アナウンスで降りて行った。バスのバスには、色々あるらしくややこしい。

JR別府駅にて、「ひとり旅の必需品」の登場！写真撮影が自由に行えます。



7時56発の臼杵(大分経由)行で臼杵へ移動。

船に泊まろう。





9時19分臼杵到着。

近くにある臼杵観光協会事務所へ行き、無料貸し出し自転車をレンタル！

観光協会の職員さんが臼杵石仏までの道順を丁寧に説明してくれました。

ここからママチャリですが、無料自転車の貸し出しがあり、

このママチャリで片道30分、現地見学1時間の予定で出発！



途中、臼杵石仏への入り口の看板を見ながら、臼杵石仏到着。

入場券発売所前に自転車を駐輪（入館料540円）



約1時間、石仏を見学できました！

今回、石仏以外に注目したもの二件。

「彼岸花」と臼杵石仏途中の田の「カカシまつり」。

彼岸花はとてもきれいに咲いていました。

見学を終えて、臼杵駅に戻り、観光協会の人々に、名物の土産物を教えてもらいました。

昼食時なので、近くのワンコイン食を教えて頂きました。

この方には色々とお世話になりました。感謝感激です。



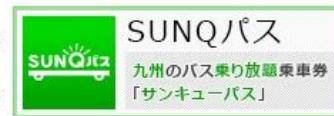
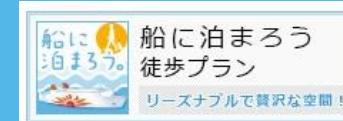
JRで大分駅に向かって、

次なる目的地、博多バスターミナルへ。

車窓の風景はとてもきれいに見ることが出来ました。



船に泊まろう。





バスで一路、博多へ第二目的の「呼子のイカ」を食べに。

本来なら、佐賀県呼子町に行って、
「呼子のイカ」食べる予定であったが九州に一泊では少し難しい。。

ということで、「呼子のイカ」を扱っている店をインターネット検索した結果、博多で当該店を発見！
今回は、そこでイカを食べることにした。よって、博多まで来たのである。

店名は、「河太郎 博多駅店」注文したイカ & ゲソはてんぶらに。

食事を満足した後は、
河太郎の店に行く手前の「IVO CORSINI」で休憩&土産のチョコレートを購入。

食事&休憩後、改めて博多BTへ。 23時55分発の 博多BT発鹿児島中央駅前行で鹿児島へ。今夜は深夜バスで移動です。



(フェリーさんふらわあの旅3日目)

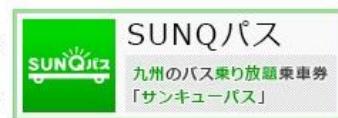
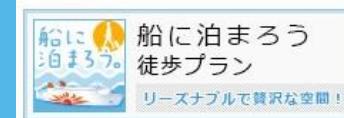
翌朝、6時5分着予定(5時50分着)で 鹿児島中央駅前に無事到着。
駅中の待合室でしばし休憩。

本日の予定を「出水市」観光を鹿児島市内観光に変更したため、
8時の鹿児島中央駅総合案内所の開店まで、
かごしま歴史探訪コースに「SUNQバス」が使用できるかどうかを確認の為、待合室で待つ。

結局、利用できないとのこと。「まち巡りバス」を利用して市内観光をすることにした。



船に泊まろう。





フェリーさんふらわあ

鹿児島市内の観光に変更したので、まずは城山へ。



続いては、南洲公園へ。

南洲墓地がある。公園内の売店の老人と話したが24日が西郷の命日。
今も存在する西郷崇拜。鹿児島は今も、西郷どんの町。



公園入口の階段
上に売店があります。

次は仙巖園へ。

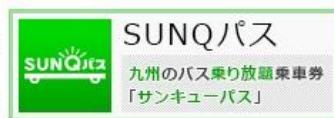
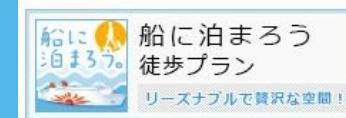
仙巖園は島津家の別邸で邸内には、鉄製150ポンド砲や桜島と錦江湾を借景にしたきれいな庭園があります。



その後、維新ふるさと館前を経由して様々な市内の名所を巡りました。

そうこうするうちに、さんふらわあに乗るために、さんふらわあライナーに乗車。志布志港へ向かいます。
無事に志布志港に到着、大阪に向けてさんふらわあきりしまに乗船。
夕食バイキングも食べて、早めの就寝となりました。

船に泊まろう。





フェリーさんふらわあ

(フェリーさんふらわあの旅4日目)

明朝起床。紀伊水道の辺りに差し掛かってきてまもなく大阪です。

朝食も無事に食べ、WTCのビルがだんだんと近づいてきて、大阪に到着しました。

無事、大阪に戻れました。

☆今回の行程☆

1日目 大阪南港へ！ さんふらわあ乗船 船旅満喫☆

2日目 真っすぐ 大分駅～博多 夜行バスで鹿児島中央へ

3日目 鹿児島市内散策～志布志港へ

4日目 大阪港到着。



(左が乗って帰ってきたさんふらわあきりしま)



☆今回の行程でおすすめ「[船に泊まろう 舟遊徒步プラン+SUNQバス全九州3日間](#)」。
最安値18,280円～楽しめる船旅です。

船に泊まろう。

